

## 第2次5か年計画見直し 最終調整結果

### 1 最終調整結果

(億円、%)

将来像	現計画 (A)	見直し計画 (B)	現計画との比較		見直し計画における進捗状況					
			割合 (B)/(A)	増減 (B)-(A)	18~19年度 実施見込み	進捗率	20年度 当初予算(案)	進捗率	20年度末 実施見込み	進捗率
第1部 緑と水辺に恵まれた多自然都市を創る	183	93	50.7	-90	59	63.6	12	13.3	71	76.8
第2部 地球と共に生きる循環型都市を創る	150	87	58.1	-63	64	73.7	11	12.7	75	86.3
第3部 安心して暮らせる健康福祉のまちを創る	277	223	80.5	-54	90	40.5	19	8.4	109	48.9
第4部 生活環境のゆとりと安全を確保する	1,769	1,176	66.5	-593	538	45.7	202	17.2	740	62.9
第5部 都市の機能と表情を豊かにする	1,057	800	75.7	-257	468	58.5	122	15.2	590	73.8
第6部 豊かな心をはぐくむ学びの場を広げる	456	342	74.9	-115	133	39.0	66	19.2	199	58.2
第7部 様々な交流から新しい文化を創造する	72	39	54.5	-33	19	48.4	2	5.7	21	54.1
第8部 躍動し賑わいを生む産業を展開する	60	32	52.7	-28	15	48.4	7	22.5	22	70.9
第9部 参加と協働の社会を創る	34	27	80.3	-7	15	57.1	3	12.2	19	69.3
合計	4,058	2,818	69.4	-1,240	1,402	49.8	444	15.8	1,846	65.5

表示単位未満を四捨五入してあるため、計等が一致しない場合があります。

### 2 素案(パブリックコメント時に公表した案)からの主な変更点

#### (1) 計画事業費

(億円)

将来像	見直し素案 (A)	見直し計画 (B)	増減 (B)-(A)	主な増減の理由
第1部 緑と水辺に恵まれた多自然都市を創る	93	93	0	-
第2部 地球と共に生きる循環型都市を創る	91	87	-4	「合流式下水道の改善」:19年度契約差金
第3部 安心して暮らせる健康福祉のまちを創る	220	223	3	「保健福祉センターの整備(花見川区・稲毛区)」:20年度当初予算(案)との整合(継続費20~21年度)
第4部 生活環境のゆとりと安全を確保する	1,181	1,176	-5	「第3次拡張事業の推進」、「平和公園の拡張・整備」:19年度契約差金、20年度当初予算(案)との整合 「公共下水道の整備(南部処理区処理場の増設)」、「雨水対策の推進(印旛処理区管渠の整備)」:19年度契約差金
第5部 都市の機能と表情を豊かにする	797	800	3	「国道直轄事業負担金」:19年度2月補正
第6部 豊かな心をはぐくむ学びの場を広げる	339	342	3	「学校施設の安全確保(校舎の改築)」:20年度当初予算(案)との整合(花園中学校 継続費20~22年度)
第7部 様々な交流から新しい文化を創造する	39	39	0	-
第8部 躍動し賑わいを生む産業を展開する	33	32	-1	「いずみグリーンビレッジ拠点の整備」:20年度当初予算(案)との整合
第9部 参加と協働の社会を創る	28	27	-1	「統合連携基盤の整備」:19年度契約差金、20年度当初予算(案)との整合
合計	2,821	2,818	-3	

表示単位未満を四捨五入してあるため、計等が一致しない場合があります。

#### (2) 計画事業数

	現計画	見直し素案 (A)	見直し計画 (B)	増減 (B)-(A)
A事業	427	393	396	3
B事業	81	90	90	0
合計	508	483	486	3

### 3 パブリックコメント

#### (1) 意見募集の概要

実施期間: 平成19年12月14日～平成20年1月15日

実施結果: 【提出者数】18人 125件

【提出方法】郵送1人 FAX5人 Eメール12人

【提出件数】

	意見数
全体	29
総論	21
1部	3
2部	6
3部	13
4部	11
5部	20
6部	12
7部	3
8部	1
9部	4
その他	2
計	125

【対応状況】

分類	意見数
意見を踏まえて修正等の対応をするもの	3
計画事業に位置づけているもの	23
計画外事業で実施するもの	8
既に対応(実施)済みのもの	38
長期的な検討を要するもの	42
実施が困難なもの	11
計	125

#### (3) 計画事業

##### 1) 新規追加

事業名	事業内容	理由
青葉病院の医療クラークの導入	医師の事務的業務の補助を行う医療クラークの導入	20年度当初予算(案)の編成過程において、新たに事業化することとしたため。
海浜病院の医療クラークの導入	医師の事務的業務の補助を行う医療クラークの導入	
オストメイト対応トイレ設備の整備	公共施設16施設(18か所)	
定年帰農者等の支援	募集(毎年10人)、農政センター基礎研修	
新教育システムの構築	人的派遣の中核を担うNPO「ちば教育夢工房」の設立	

##### 2) 先送り

事業名	事業内容	理由
風力発電施設の整備	調査	土地所有者と建設を前提とした調査地の調整を行っていたが、承諾を得ることができず、用地確保の見込みが立たないため。

##### 3) 中止

事業名	事業内容	理由
ひとり親の雇用の促進	常用雇用転換奨励金の支給	国の事業廃止(20年1月通知)及び近隣自治体における事業実績などを踏まえ既存事業による支援を進めることとしたことから中止とする。

#### (4) 市民生活指標

指標名	見直し素案	見直し計画	理由
学校ボランティア数	平成22年度末目標値 126人	平成22年度末目標値 150人	20年度当初予算(案)において、フレンドリーチューターを増員することとしたため。

#### (5) 財政フレーム

素案における推計(平成19年11月)から、20年度当初予算(案)を踏まえた修正を行った。

5か年間の歳入歳出総額(普通会計)の内訳

(単位:億円)

区分	見直し素案			見直し計画			差し引き	主な増減理由
	推計額	平均伸び率	構成比	推計額	平均伸び率	構成比		
(歳入)	17,099	1.3%	100.0%	17,089	1.3%	100.0%	10	
市税	9,223	3.7%	53.9%	9,106	3.1%	53.3%	117	経済成長率 実質3.0% 2.5%
地方債 <sup>1</sup>	2,307	12.0%	13.5%	2,394	12.0%	14.0%	87	減収補てん債などによる増
その他	5,569	4.5%	32.6%	5,589	3.7%	32.7%	20	基金・土地売払い収入の活用
(歳出)	17,101	1.3%	100.0%	17,091	1.3%	100.0%	10	
義務的経費	8,729	2.5%	51.1%	8,709	2.6%	51.0%	20	公債費(利子)の想定利率の減3.0% 2.3%
投資的経費	2,777	9.2%	16.2%	2,859	9.4%	16.7%	82	計画外事業の増
その他	5,595	2.4%	32.7%	5,523	2.6%	32.3%	72	医療制度改革の影響による減
財政フレーム上の計画事業費枠	1,834	-	10.7%	1,834	-	10.7%	0	
収支 <sup>2</sup>	2	-	-	2	-	-	0	

<sup>1</sup>「地方債」は臨時財政対策債振替後の数値(振替額530億円)

<sup>2</sup>収支差は、平成18年度決算における実質収支

#### (2) 主な意見と市の考え方

主な意見	市の考え方
これほど大規模な見直しであれば、新たに計画を策定すべきではないか。	公債費負担適正化計画への対応の必要性から、計画事業費30%の削減となったが、計画の基本的な構成は変更していないことから、策定時に予定していた「中間点での見直し」であると考えている。
個々の事業の変更理由や事業費も公表すべきである。	今回の見直しは、すべての計画事業を対象として、総合的に判断した結果となっているので、個々の事業の変更の理由は記述していない。また、「事業内容をどのように見直したか」を説明することが重要と考えているので、個々の事業費の掲載は行わない。
モノレールの延伸は、凍結すべきである。	モノレールの延伸については、利用者増やそれに伴う採算性の向上が見込まれるため進めていくこととしており、さらに詳細な将来需要や採算性などを検証する中で、市民にわかりやすく情報提供していく。